

カレンダーも最後の1枚となりました。
師走に入ると一日一日が あわただしく感じられますが 体調に気を
つけて 元気に クリスマス お正月を迎えましょう。
冬の代表的な病気は 感染力が強いので 集団感染しやすく注意が
必要です。さらに 免疫力が低下していると重症化(肺炎・脳炎・脱水など)
しやすくなります。

＜インフルエンザ＞ 潜伏期間 1～4日(平均2日) 突然の高熱・倦怠感・
関節痛・筋肉痛・咽頭痛・鼻汁・咳などの症状です。発症した後5日
かつ解熱した後3日を経過するまで 登園できません。
医師による 治療が必要とある。

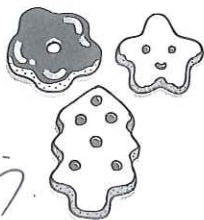
＜溶連菌感染症＞ A群溶血性連鎖球菌 潜伏期間 2～5日 突然の高熱
咽頭痛・体や手足に発疹・イチゴ様舌などの症状です。リウマチ熱や腎炎
をおこすことがあるため 薬を指示どおりに 内服することが 大切です。

＜RSウイルス感染症＞ 潜伏期間 4～6日 発熱 鼻汁 咳 喘鳴
呼吸困難などの症状で 2歳までに ほげ100%の子どもが一度は
感染する呼吸器の病気です。乳幼児は 重症化することがあるので
注意が必要です。

＜感染性胃腸炎＞ おなかのけい ウィルス性胃腸炎といわれます。
ノロウィルス 潜伏期間 12～48時間 ロタウィルス 1～3日
嘔気・嘔吐 下痢 発熱などの症状です。ひどくなると 脱水症状
けいれんを ひきおこします。

飛沫(せきツヤミ) 接触感染で 広がっていきます。

手洗い・うがいをしっかり行ない 予防しましょう。



再度 確認 お願いします。

寝起きで熱が
37.5℃以上ある時

24 時間以内に
38℃以上の熱
がでていた時

夜目覚めるほどの咳が出る時
ゼイゼイして息苦しい時



こんな時はご家庭で様子を見ましょう
(登園を控えるのが望ましい時)



下痢・嘔吐がある時
水分や食事をとると
下痢・嘔吐する時

24 時間以内に
解熱剤やけいれ
ん止めを使用し
た時

受け入れの健康観察で目や
に、目の充血、発疹など感染
症が疑われる場合には、受診
し登園の確認をとっていただ
く場合もあります。

《厚生労働省 保育所における感染症対策ガイドライン参照》

保護者の方は 毎日 仕事と家庭の両立で ホッとある間もなく
一日を終えていると思います。

子どもは 社会の宝です。 おじいちゃん おばあちゃん いろん
な 人の手を借りて 来年も 健康で 乗り切っていきましょう。

11月は 元気だったかな？

○溶連菌感染症	2名	○アタマジラミ	2名	○喘息	1名
○中耳炎	4名	○副鼻腔炎	1名		でした。

デカゾウさんは 病気で欠席した人は いませんでした。
さあがです。 たくさんの免疫を わかばで 貯えていますね。
でも まだまだ 油断は 禁物です。
これからが 感染症本番です。

みなで ウィルスを 広げず 重症化しないよう 気をつけましょう。